

海

The Map of Sea

Yokohama Triennale Supporter "Hama-Treats!"
OMOTENASHI Project

おもてなしマップ「海」

港町、横浜。こちらの面は「現代の横浜と海」、裏面では「横浜の歴史と海」をテーマに、海や水にまつわる場所をご紹介します。

「おもてなしプロジェクト」とは 横浜トリエンナーレサポーター「ハマトリーツ」が集めたおすすめ情報をもとに「おもてなしマップ」をつくり、ヨコハマトリエンナーレ2014来場者やみなとみらい21地区に遊びにきた方々に横浜の魅力をお届けするものです。新しいまち、みなとみらい21から歴史ある関内・関外地区まで、ヨコハマサポーターが作ったおもてなしマップを手にまち歩きを楽しもう！



企画・編集: 横浜トリエンナーレサポーター「ハマトリーツ」
「おもてなしプロジェクトメンバー」
紙面デザイン: 山田崇之
協力: 東京都大学 メディア情報学部 社会メディア学科 上野直樹 研究室
発行日: 2014年10月3日
発行元: 横浜トリエンナーレサポーター おもてなしプロジェクト / 横浜トリエンナーレサポーター事務局
助成: 一般社団法人横浜みなとみらい21 平成26年度エリアマネジメント活動助成事業
お問い合わせ: 横浜トリエンナーレサポーター事務局(横浜市中区日ノ出町2-158 黄金町エリアマネジメントセンター内) | TEL 045-325-8654 |
<http://www.yokotorisup.com>



1 横浜ランドマークタワー SKY GARDEN
通常営業 10:00~21:00 (最終入場20:30まで)
■入場料 (割引適用時) 大人 ¥700 小中学生 ¥300
港の景色を一望するなら高いところへ。みなとみらい地区の象徴であるランドマークタワーの展望フロアがおススメ。ヨコトリのチケットを提示すれば入場料が割引に！ヨコトリ会場の横浜美術館や新港ビアももちろん見える！フロア内にあるお店「TOWER SHOP」には600アイテムにものほるオリジナルグッズがあり、お土産にも最適。



4 JICA 横浜
みなとみらい線 馬車道駅より徒歩8分
海の向こうの開発途上国への国際協力を行う機関。2階には図書資料室や海外移住資料館があり、一般の方も利用可能。3階には「港が見えるレストラン Port Terrace Cafe」があり、テラス席から海を眺めつつ、国際色豊かな料理を味わえる。ハラル食材を使用したメニューや、ベジタリアン向けメニューもあり、お値段もリーズナブル!!



6 臨港パーク
緩やかな斜面になった芝生で潮風に吹かれながら食べるお弁当は最高！幸せそうな家族連れやカップルだけでなく、港を眺めて一人で過ごしたい、そんなアナタにもおすすめの場所。



9 シーバス待合所(横浜ベイオータワ内)
横浜駅東口発最終便19:35 ■横浜駅 きた東口Aより 徒歩3分
横浜駅東口からシーバスに乗ると、海を渡って山下公園や赤レンガ倉庫、みなとみらい方面へ向かうことができる。港町横浜ならではの移動手段であるシーバスによって、海から横浜を見つめよう！



2 水の広場(横浜公園)
JR 横内駅(南口)より徒歩5分
動物をかたどった4体の噴水がある。それぞれ、馬は馬車道、獅子は市庁舎、龍は中華街、イルカは港の方角を向いている。イルカの向く方へ進めば海が見える！



3 横浜スタジアム
JR 横内駅(南口)より徒歩2分
横浜公園内にある横浜スタジアム(通称ハマスタ)は、プロ野球「横浜DeNAベイスターズ」の本拠地。海からの風が心地いい屋根のない球場で、勝ちゲームを観戦しつつ味わうビールは最高!! 横浜DeNAベイスターズのオフィシャルショップが併設されており、レプリカユニフォームをはじめとした応援グッズのほか、球団プロデュースの日用雑貨などもある。野球ファンのみならず、横浜のお土産としてもおすすめ。



5 港の見える丘公園
みなとみらい線 元町・中華街駅(6番出口)より徒歩5分
実はあまり港はよく見えないが、キリンの首(埠頭のクレーンが、キリンが首を伸ばしたように見える)がたくさん見られ、夜景は綺麗。映画「コクリコ坂から」の中で、主人公の海ちゃんがかけていた国際信号旗がはためいている。旗の意味は「ご安航を祈る」。



8 シーバス(水上バス)
運賃 横浜駅東口~みなとみらい 大人 ¥420 小児 ¥210
「山下公園のりば」、「ピア赤レンガのりば」、「みなとみらいのりば」、「横浜駅東口のりば」がある。さまざまな移動手段がある横浜で、気軽に海路での移動を楽しめるのが水上バスの「シーバス」。大人へのおススメは海を眺めながらのビール! 横浜駅東口からみなとみらいまで所要時間10分。



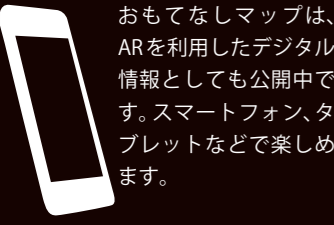
7 大岡川 屋形船
円海山を源流にみなとみらいまで、横浜を南北に流れる大岡川。桜が咲く春先は南区、中区で桜まつりが開催され、にぎやかなハレの舞台になる。川面に映る桜とみなとみらいを望む風景は圧巻。河口の弁天橋からは屋形船が出ており、川・海から横浜を楽しめる。



11 大さん橋
みなとみらい線 日本大通り駅(3番出口)より徒歩約7分
海からの日の出を眺めるのがおススメ。早起きしてぜひ感動を味わって! みなとみらいやベイブリッジが一望でき、入港した豪華客船を間近に観ることもできる。今年3月、クイーン・エリザベスが入港し大盛り上がりしたのもここ。



10 ヨコハマおもしろ水族館 / 赤ちゃん水族館
年中無休 ■開館時間 平日 11:00~20:00 土日祝 10:00~20:00 (最終入場19:30) ■入館料 大人(中学生以上) ¥1,400 小人(4歳以上) ¥700 ■JR線 石川町駅 中華街口より 徒歩5分 / みなとみらい線 元町・中華街駅 2番出口より徒歩8分
こんなところに水族館が! 中華街の中にある水族館。400種類、10000匹の魚を見ることができ。



おもてなしマップは、ARを利用したデジタル情報としても公開中です。スマートフォン、タブレットなどで楽しめます。

ARとは

スマートフォンカメラに表示される現実世界に重ねあわせて文字、写真、動画などの情報を映し出す技術のことです。トリエンナーレARとしては「イベント会場」「みなとみらい博物館」「みなとみらい歴史」の3つのチャンネルが用意されています。



AR体験方法

STEP 1

以下のQRコードからjunaioのダウンロードページに飛びアプリをダウンロードします。



iPhone Android
<http://www.junaio.com/download/>

STEP 2

ダウンロード終了後、スマートフォンのブラウザから以下のサイトにアクセスしてください。



<http://ueno-lab.net/yokotoriAR/>

STEP 3

上記サイトのARチャンネルリストのいずれかをタップすると各ARチャンネルが起動します。

14 フランス山(港の見える丘公園)
 みなとみらい元町・中華街駅(6番出口)より徒歩5分
 幕末から明治初頭にかけてフランス軍が駐屯していたことから、フランス山と呼ばれる木が生い茂った静かな場所。横浜市区で起きた米軍機墜落事件を語り継ぐ「愛の母子像」前から海がよく見える。



13 伊勢山皇大神宮
 JR線 桜木町駅より徒歩10分 ■京浜急行線 日ノ出町駅より徒歩10分
 境内にある神社、杵築宮(きづきのみや)は、養蚕・海運関係者の信仰が篤く、生糸及び蚕種の守護神として崇敬を集めた。



12 掃部山公園
 JR線 桜木町駅より徒歩15分
 横浜開港に貢献した井伊直弼の銅像が建つところ。眺めますか?「かもんやまこうえん」。井伊直弼の官位が掃部頭(かもんのかみ)だったことから名づけられた。今の横浜の繁栄はあなたのおかげかも。ありがとう直弼さん。そしてここは桜の名所。



16 山下公園
 関東大震災の瓦礫で海を埋め立てて作られた公園。戦後、米軍に接収されていた時期は入ることができなかつた。今は港の風景や様々な季節の花も楽しめる憩いの場。

15 日本郵船 氷川丸
 休館日 月曜日 ■開館時間 10:00~17:00(最終入館16:30まで) ■入館料 大人 ¥300 中高生 ¥100 ■みなとみらい線 元町・中華街駅(4番出口)より徒歩3分
 かつては「北太平洋の女王」と呼ばれ、今は山下公園に係留されている氷川丸。乗船口に隣接しているお店「ボードウォークショップ」では、船同士がコミュニケーションをとるための信号旗モチーフのバッジや、伝統あるドライカラー「氷川丸カラー」など販売中。



17 日本郵船歴史博物館
 休館日 月曜日 ■開館時間 10:00~17:00(最終入館16:30まで) ■入館料 大人 ¥400 中高生 ¥250 ■みなとみらい線 馬車道駅(6番出口)より徒歩2分
 ここに来れば、日本海運史がわかる!氷川丸とのセット入館券があり、大人 ¥500、中高生 ¥300とお得。歴史に興味がなくとも、ミュージアムショップも楽しめる。船をモチーフにしたグッズが取り揃えられており、飛鳥IIや氷川丸モチーフのグッズがかわいい。



21 大井戸(日ノ出町)
 江戸時代に初代吉田勤兵衛が「吉田新田」を開いたときに掘られた井戸。吉田新田とは、入り海であったところを埋め立てた土地。そういえば、ヨコトリの会場も埋立地!

20 桜木町駅前(横浜電)
 1972年に廃止された横浜電。その本線はちょうどJR根岸線と同じように、桜木町駅前から本町に向かって海と平行に走っていた。



19 若葉飛行場跡地(伊勢佐木町)
 第二次世界大戦後、米軍に接収され軽飛行機の発着場となっていた。海に向かって飛んでいく飛行機が間近に見えた戦後すぐの横浜。

